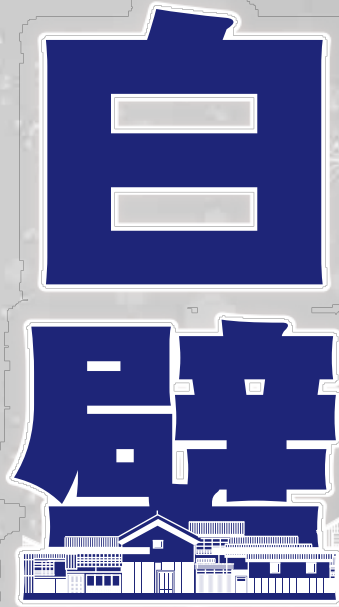


令和2年12月1日発行

倉吉市議会だより



9月定例会

この議会だよりでは、議員本人が執筆
(要約)したものを掲載しています。



今号の内容

市政に対する一般質問	2
議案に対する質疑	8
常任委員会	12
特別委員会	13
議案等の議決結果	14
市民の声・12月定例会・編集後記	15
	16



リスさん元気でね〈令和2年9月30日撮影〉

平成13年から多くの来場者に親しまれていた三ホシリスが、令和3年に始まる県立美術館建設工事の騒音ストレスで弱らないよう10月に神戸市立王子動物園に譲渡されました。リスの引越しが迫ったこの日、向山保育園の園児たちが来場し、間近でリスを観察。リスのかわいらしいしぐさや素早い動きに見入っていました。

倉吉市議会だより「白壁」では、表紙写真を随時募集しています。

あなたの写真で表紙を飾りませんか。たくさんのご応募お待ちしております。詳細は13ページ



No. 15

【市政に対する一般質問】

【一般質問とは？】
年4回の定例会で行うことができます。議員が、市の事務の執行状況や今後の方針などについての報告や説明を市長や執行機関の長に求め、適切な市政運営が行われているかを質すものです。倉吉市議会では、基本的に1人あたりの質問時間は25分です。

市政の課題を洗い出し、 解決策を探る

令和2年9月第7回倉吉市議会定例会が、令和2年8月31日(月)から9月16日(水)まで開催され、令和元年度決算などが審議されました。会議録(質問・答弁など)は市立図書館でご覧になれます。市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご利用できます。

※議員本人が執筆(要約)したものを掲載しています。掲載は、質問順です(頁ごと、上から)。





藤井 隆弘
Fujii Takahiro

「地域のあり方」について

問 担当が生涯学習課から地域づくり支援課にかわるのか

答 最終的な決定ではない。本市にあった方法を研究したい。

問 コミュニティセンターは地域の総合機関の位置づけか


答 地域の総合的窓口の意味では総合機関と言つてよい。

問 管理者に住民活動活性化として収益事業を認めるのか

答 現在は考えていない。基本は社会教育と地域づくりの場である。

問 コミュニティセンターの防災分野・福祉分野での活動の想定は

答 防災分野では地区防災計画の策定、講習会や防災訓練計画などの推進、福祉分野では相談事などへの対応の仕組みづくり、地区社協の役割を担うことを考えている。



大津 昌克
Otsu Masakatsu

「高校生等通学費助成」について

問 高校生等通学費補助対象校をほかの自治体は県内としているのに、なぜ倉吉市は中部圏域内限定なのか

答 教育委員会としては、遠くの学校に行かなくても、希望する学びは中部でも学べるということを言いたい。

問 公民館コミュニティセンター化によって地域の抱える諸問題が改善されるか。たとえばコミュニティセンターになると自治公民館加入率が上がるか

答 なかなか難しい質問だが、コミュニティセンター化によって住民にメリットのある組織として機能し、期待に応えられる施設になり、加入率も上がればと思う。

会派名	議員名	発言通告要旨
くらしのこ	藤井 隆弘	新型コロナウイルス感染症対策について
		◎「地域のあり方」について
	大津 昌克	◎ 高校生等通学費助成について
		補助金事業について
		洪水・土砂災害ハザードマップについて
		◎ 地域のあり方、地区公民館のあり方について
	福谷 直美	新型コロナウイルス感染症について
		メガソーラーパーク倉吉ゴルフ倶楽部太陽光発電所建設における安全対策と現状について
		◎ 公立保育園再編とPFI活用について
	大月 悦子	◎ 市道大谷大谷茶屋線通学路について
		県立美術館整備の進捗状況と隣接市有地の活用について
		新型コロナウイルス感染症拡大に関する雇用実態について
丸田 克孝	◎ プラスチック問題について	
	市役所のICT化について	
	◎ コロナウイルス感染者への誹謗、中傷について	
新議会	笠原 晶子	◎ 高齢者施設の垂直避難について
		倉吉市立博物館について
	坂井 徹	◎ GIGAスクール構想と個人情報保護条例について
		倉吉市部活動の在り方に関する方針について
		学校における携帯電話の取扱い等について
福井 康夫	地区公民館のコミュニティセンター化について	
	◎ グリーンスコーレの現状認識と今後の取扱いについて	
新議会	福井 康夫	◎ 打吹地区の観光政策と公的施設の取扱いについて
		新型コロナウイルス感染症対応について
	◎ 倉吉市戦没者慰霊祭と忠魂碑の今後の管理について	
新議会	福井 康夫	◎ グリーンスコーレせきがねについて
		農業政策について

◎印のついた質問は、次頁以降に記載しています。

会派名	議員名	発言通告要旨	
公明党・グリーン共同	鳥羽 昌明	◎ 令和2年7月豪雨を教訓とした本市の防災対策について	
		◎ コロナ対策について	
		デジタル社会へ向けた基盤整備とその利活用について	
	山口 博敬	市民(高齢者)向け家計相談支援について	
		医療体制について	
		◎ 教育行政について	
くらしのこ	鳥飼 幹男	◎ 農業振興について	
		遺族会と戦没者慰霊について	
	米田 勝彦	◎ ポストコロナ時代に向けた持続可能な地域づくりについて	
		◎ 「家賃支援給付金事業」について	
日本共産党	佐藤 博英	◎ コロナ禍で通信販売の利用を推奨する理由について	
		◎ コロナ禍での市内居住証明について	
		まちづくりのアイデア募集について	
		◎ 市営新町駐車場の照明灯について	
		◎ 市民課窓口の民間委託について	
	くらしのこ	米田 勝彦	◎ 電気自動車の充電設備について
			◎ コロナ禍での幼児教育について
			大御堂廃寺跡地活用に係る市民参加について
			13地区公民館の在り方について
			◎ 新型コロナウイルスへの6月以降の対応、対策について
日本共産党	佐藤 博英	◎ 少人数学級の推進と不登校対策について	
		◎ 地球温暖化への対応について	

一般質問通告一覧表より

【通告とは？】
本会議で発言しようとする議員は、あらかじめ議長に対して質問する項目を明らかにするために、文書で通告を行います。この文書を「質問通告書」と言います。なお、この通告一覧表は定例会開会日のおおむね2週間前に倉吉市ホームページに掲載しています。



■公立保育園再編とPFI活用について
■市道大谷茶屋線通学路について



福谷 直美
Fukutani Naomi

問 再編の考え方は

答 現在の4園のエリアに2つの保育園を設置しようと考えている。当面は1施設を整備し、その入所児童数の変化などを見ながら検討していきたい。地域の皆さんの合意をいただきたいながら進めたい。

問 PFIの活用について

答 今後、導入可能性調査を予定している。予算化はしていないが、来年度の当初予算に向けて検討したい。

問 大谷工業団地の入り口の交差点から南側390mの整備を

答 現在整備中の区間が完成した後の大型車などの交通状況を見て研究したい。工業団地の造設計画もあるので、交通状況を考えながら整備の必要性など研究したい。

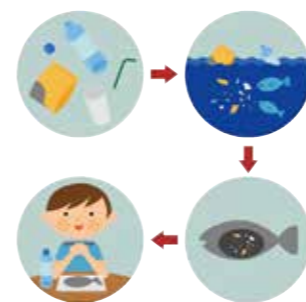
■プラスチック問題について



大月 悦子
Otsuki Etsuko

問 海を漂うプラスチックごみの存在が、大きな問題となって私たちに突き付けられている。プラスチックの問題は誰もが使っているからこそ、誰もが考え、誰もが取り組め、市民の関心も高くなっている。持続可能な社会の実現に向けて全市民で、私たちに何が出来るか考える「倉吉市プラスチック・フリーの生活」宣言をぜひ!!

答 先進地の事例や関係団体の意見も伺ってみたい。プラスチックについて考えてもらいたいきっかけになればという思いで検討してみたい。



■コロナウイルス感染者への誹謗、中傷について

■高齢者施設の垂直避難について

■野良猫、野良犬の保護活動について

問 新型コロナウイルス感染者への誹謗中傷の実態は

答 誹謗中傷、差別発言が確認された。倉吉市人権宣言を発出し、市報9月号とともに全戸配布して人権侵害を許さない意識を持ち行動するよう呼びかけている。

問 高齢者福祉施設の災害時の避難対策はできているか

答 施設が作成している避難確保計画が有効に機能するよう指導していく。

問 動物愛護団体への不妊去勢手術の補助金の増額は

答 県と協議をして、可能であれば補正予算に計上したい。

丸田 克孝
Maruta Katsutaka

■GIGAスクール構想と個人情報保護条例について



竺原 晶子
Jikuhara Shoko

問 倉吉市個人情報保護条例第8条検討の考えは

答 タブレットを1人1台整備すると伝えている。時期・学習支援ソフト・クラウドソフトの候補は、まだ細かい説明をする段階になっていない。ICT支援員を来年度以降増やしていきたいように努力していきたい。

問 GIGAスクール事業に関して詳細に検討する必要がある。コロナ拡大の影響もあり、オンラインによる会議などのニーズも増加してきているので、個人情報保護条例のあり方を早急に検討していきたい。

■グリーンスコアの現状認識と今後の取扱いについて
■打吹地区の観光施策と公的施設の取扱いについて

問 グリーンスコアの行く末は

答 監督委員と裁判所、当事者との間で今後の方針が検討される。注視していきたい。

問 倉吉市人権文化センターは稼働率も高く重要な施設だが、老朽化も進んでいる。移転も含め、先進的コミュニティセンターとして今の役割を残しつつ、作り直すべきだ

答 市内5つの人権文化センターについては、各施設の整理・統合を考えながら再配置を行う方向で検討を進める必要がある。

坂井 徹
Sakai Toru

■倉吉市戦没者慰霊祭と忠魂碑の今後の管理について
■グリーンスコアせきがねについて

問 倉吉市戦没者慰霊祭の今後の開催について

答 遺族会から要望がある限り開催する方向。上北条地区と小鴨地区の遺族会と相談しながらあり方を考える。

問 忠魂碑の今後の管理について

答 上北条・小鴨地区以外のものは関係者と相談して適切な管理法を考えたい。

問 施設の利用形態に対する変更の考えは

答 8月末日では譲渡先が見つからなかった。宿泊施設として関金地区の振興に貢献できる施設であればよいが、それ以外の条件については協議によって緩和する余地はあるのではないかと。

福井 康夫
Fukui Yasuo



令和2年7月豪雨を教訓とした本市の防災対策について
■コロナ対策について



鳥羽 昌明
Toba Masaaki

問 「指定緊急避難場所」の指定が進んでいないのでは

答 洪水被害が頻発化している昨今の状況を踏まえると高層建物の上層階や家用用車の避難を想定した高台の駐車スペースなど、民間の所有・公有問わず協定を働きかけていく必要があると考えている。

問 テナント賃料に対する事業者支援があるように、自己所有物件で事業をされている方へも何らかの支援が必要ではないか

答 仮に固定資産税相当の一部を支援する場合には、件数見込みや予算を試算した上で、倉吉版経営持続化支援事業の対象拡大について判断をしていきたい。

■農業振興について



山口 博敬
Yamaguchi Hirofaka

問 中部地区はハウス、トンネルなどの施設園芸地帯である。プラスチック処理施設の導入の考え方は

答 市においては現在、産業廃棄物である農業資材についてのプラスチック専用処理施設導入の構想はない。

問 環境にやさしい資材の効果確認試験の有無と導入の考えは

答 農林水産省は循環利用などの廃プラスチック抑制対策の予算を令和2年度に新規に計上した。環境にやさしい製品が販売されているが、価格が高い、分解時期が不安定などの課題があり、導入が進んでいない。技術開発と製品化の工夫が必要。補助事業を活用し検証しながら、良質な製品ができることを期待したい。

■ポストコロナ時代に向けた持続可能な地域づくりについて
■「家賃支援給付金事業」について



鳥飼 幹男
Torikai Mikio

問 コロナ禍を契機に、地方分散型社会への転換が求められている。地方に滞在しながら働くワーケーション誘致に取り組むべきでは

答 関金地区は移住希望者に人気が高い。令和4年には光ファイバーの整備が進み魅力が増す。ワーケーション誘致に取り組むたい。

問 国の家賃支援金と市の家賃地代支援型との併給は可能か。市の支援相談体制は

答 国の持続化給付金を受給していない者で、連続する3か月の売り上げが30%以上減少した場合は、市の家賃支援対象になる。市に経営相談アドバイザーを配置して、事業者を支援していきたい。

創

米田 勝彦
Yoneda Katsuhiko



■コロナ禍で通信販売の利用を推奨する理由について

答 三密を避ける意味で「通信販売を」と封筒に記載したが、決して通信販売を推奨したわけではない。

■コロナ禍での市内居住証明について

答 コロナ対策本部で協議・検討したい。要望があれば証明書を発行する。

■市民課窓口の民間委託について

答 現在は検討していない。他の自治体の状況から、効果を含めて慎重な検討が必要だと思う。

■電気自動車の充電設備について

答 民間での設置が増えてきた。市の役目は終わったと考えている。

日

佐藤 博英
Sato Hirohide



■新型コロナへの6月以降の対応、対策について

■少人数学級の推進と不登校対策について

問 PCR検査などを公務員や介護・医療・学校などの職員に広げるべきでは

答 件数が多く、公費負担が大きくなる。国でルール化し、対応すべき。県の方針をふまえ、よく考えていく。

問 今冬のインフルエンザワクチン接種は市民負担なく全市民に行えるように

答 今年に限っては、予算編成に向け、よく考えていく。

問 少人数学級実現と不登校生にオンライン授業を

答 少人数学級の推進は必要不可欠。教育長会、校長会と求めたい。全ての生徒にオンライン授業が合うかはわからないので、さまざまな方法を研究したい。





【議案に対する質疑】

執行部から提出された議案に対し、各議員が質疑を行いました。
※自らが所属する常任委員会の所管事項については、本会議での質疑は原則控えることとなっています。



【質疑とは?】
市長から提案された議案に対し、賛否の態度決定が可能になるよう、疑問や不明確な点を問う発言をいいます。自己の意見を述べることはできません。倉吉市議会では質疑回数は1議題5回までとなっています。

議員名	通告	担当部局	議員名	通告	担当部局
米田 勝彦	R02一般補正 個別予防接種	健康福祉部	福井 康夫	R01一般 教育費(繰越明許費)	教育委員会
坂井 徹	R02一般補正 財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正について	総務部	福井 康夫	R02一般補正 放課後児童クラブ整備事業	健康福祉部
藤井 隆弘	R01一般 交通安全対策	総務部	福井 康夫	R02一般補正 地場産業振興	生活産業部
	R01一般 個人番号カード利用環境整備事業	生活産業部	福井 康夫	R02一般補正 戸籍住民登録事務(市民)	生活産業部
	R01一般 元気の出る地域づくり支援	生活産業部	大月 悦子	R01一般 表彰式・叙勲・褒章	総務部
	R01一般 定住対策事業	生活産業部	大月 悦子	R01一般 総合交通対策	総務部
	R01一般 農地を守る直接支払	生活産業部	大月 悦子	R01一般 集落支援員活用事業	生活産業部
	R01一般 もうかる6次化・農商工連携支援事業	生活産業部	大月 悦子	R01一般 もうかる6次化・農商工連携支援事業	生活産業部
	R01一般 地籍調査	生活産業部	大月 悦子	R02一般補正 企業誘致	生活産業部
	R01一般 公園施設長寿命化対策支援事業	建設部	大月 悦子	R02一般補正 小規模急傾斜地崩壊対策	建設部
	R02一般補正 戸籍住民登録事務(市民)	生活産業部	大月 悦子	R02一般補正 戸籍住民登録事務(市民)	生活産業部
	R02一般補正 地方道路整備事業(地域活力基盤創造交付金)	建設部	大津 昌克	R02一般補正 人権啓発推進	生活産業部
R02一般補正 河川総務及び維持	建設部	大津 昌克	R02一般補正 企業誘致	生活産業部	
鳥飼 幹男	R01一般 企画政策推進	総務部	大津 昌克	R02一般補正 放課後児童クラブ整備事業	健康福祉部
	R01一般 定住対策事業	生活産業部	大津 昌克	R02一般補正 【交付金事業】中学校修学旅行支援事業	教育委員会
	R01一般 動物愛護事業	生活産業部	大津 昌克	R02一般補正 元気はつらっプラン	教育委員会
	R01一般 合併処理浄化槽設置推進	生活産業部	大津 昌克	R01一般 予防費	健康福祉部
	R01一般 農地集積・集約化対策事業	生活産業部	大津 昌克	R01一般 健康増進費	健康福祉部
	R01一般 薬用作物等生産振興対策事業	生活産業部	大津 昌克	R01一般 学校管理費(繰越明許)	教育委員会
	R01一般 もうかる6次化・農商工連携支援事業	生活産業部	大津 昌克	R01一般 文化事業費(繰越明許)	教育委員会
	R01一般 温泉配湯事業	総務部	大津 昌克	R01一般 体育施設費(繰越明許)	教育委員会
	R02一般補正 【交付金事業】中学校修学旅行支援事業	教育委員会	大津 昌克	R01一般 (歳入)教育費雑入	教育委員会
	R02一般補正 鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業	生活産業部	大津 昌克	R01一般 (歳出)市税	生活産業部
佐々木 敬敏	R02一般補正 保育所運営	健康福祉部	佐藤 博英	R01住宅 住宅資金貸付金	生活産業部
	R02一般補正 個別予防接種	健康福祉部		R01国保 国民健康保険財政調整基金	健康福祉部
丸田 克孝	R01一般 防災センター管理事業	総務部	佐藤 博英	R02一般補正 戸籍住民登録事務(市民)	生活産業部
	R01一般 地域住宅交付金事業	建設部	佐藤 博英	R02一般補正 企業誘致	生活産業部
福谷 直美	R01一般 打吹公園管理	建設部	佐藤 博英	R02一般補正 保育所運営	健康福祉部
	R01一般 総合交通対策(企画)	総務部	鳥羽 昌明	R02一般補正 保育所運営	健康福祉部
山口 博敬	R01一般 がん検診	健康福祉部	鳥羽 昌明	R01一般 定年帰農者等支援事業	生活産業部
	R01一般 トイレ管理	建設部		鳥羽 昌明	R01一般 プレミアム付商品券事業
	R02一般補正 市営住宅維持管理	建設部	笠原 晶子	R02一般補正 戸籍住民登録事務(市民)	生活産業部
福井 康夫	R01一般 交通災害共済加入促進	生活産業部			
	R01一般 漁業研修事業	生活産業部			

R01一般 認定第1号 令和元年度倉吉市一般会計歳入歳出決算の認定について
R01国保 認定第2号 令和元年度倉吉市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
R01温泉 認定第6号 令和元年度倉吉市温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について
R01住宅 認定第7号 令和元年度倉吉市住宅資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について
R02一般補正 議案第86号 令和2年度倉吉市一般会計補正予算(第5号)
財産交換等 議案第90号 財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正について

主な質疑・答弁

令和元年度倉吉市 一般会計歳入歳出決算

交通安全対策
決算額 813万6千円

交通安全の推進を図り、安心して暮らせる生活環境を構築する。
地域、警察、交通安全協会などの関係機関や団体と協働し、交通安全運動を推進するとともに、交通安全意識の啓発を図る。

Q 不用額353万円の内訳は
A 高齢者の免許返納補助金301万9千円が主なもの。令和元年度の申請件数が決算時で183件と、予算計上していた312件から129件の減となり、不用額が発生した。



総合交通対策(企画)

決算額 1億4209万1千円

バス路線対策としてバス事業者に補助金を交付する。
地域が主体となって行うバス停留所上屋設置に対し補助金を交付する。

Q 路線バスに対する予算の執行状況と、バスの利用状況、利用促進の取組状況
A バス会社への補助額は現在1億4119万円余りと、年々増加している。また、利用客は平成29年から90万人前後だったが、令和元年は94万人余りと増加した。しかしそれ以上に経常経費が増えている。

Q 路線の見直しやバスの小型化など、将来の方向性はどうか
A 路線再編では、西倉吉工業団地内経由の路線設定、倉吉駅から個人番号カードを利用した、マイナポイントによる消費活性化策のための利用環境の整備、利用者への効果的な広報を行う。

Q 報酬などの使途は
A マイナンバーカード交付時の制度の紹介とポイント予約サポート

倉吉総合産業高校への通学便の新設を行った。倉吉駅から鳥取看護大学・鳥取短期大学間を運行する便の新設なども検討している。
将来的に、市民の日常生活を支えるものとして路線バスの確保は必要と考えている。ただし昼間の乗客の少ない便については見直していく。
また、利用の少ない時間帯のためだけに小型バスを保有すると、余分に維持費がかかるので今は考えていない。

個人番号カード利用環境整備事業

決算額 94万3千円

個人番号カードを利用した、マイナポイントによる消費活性化策のための利用環境の整備、利用者への効果的な広報を行う。

Q 報酬などの使途は
A マイナンバーカード交付時の制度の紹介とポイント予約サポート

トのため職員2人とパソコンなどの備品をそろえた。制度を広く知らせるため、市報4月号と合わせマイナポイントに関するリーフレットを作成し、全戸配布した。



Q 事業成果をどう評価しているか
A 9月から還元が始まり、決済手段の申し込みのため来庁する人が増えている。6月・7月のカード発行枚数が400枚になるなど、マイナポイントをきっかけとした申請が増えていると推測している。

プレミアム付商品券事業

決算額 4181万1千円

消費税などの引き上げによる低所得者・子育て世帯の

消費への影響を緩和するとともに、地域における消費の喚起および下支えを図る。

Q申請者が36.1%と低かった。課題など、国に報告するのか

A申請率が低かったのは、自己資金の準備が必要でハードルが高かったためと思われる。この事業は全国一律に実施されたが、事業スタートまでの準備期間が短かった。制度については早め確定し、事務執行ができるように配慮してほしい。今後、実施される際には個人にも自治体にも負担が少ないように、簡素・簡便なやり方で実施してほしい。実績はすでに報告したが、今後アンケートがあった場合には、このようなことを報告したい。

合併処理浄化槽設置推進

決算額	582万4千円
-----	---------

—合併処理浄化槽を設置することにより、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。

戸籍住民登録事務(市民)

補正前	8098万7千円
補正額	976万7千円

—マイナンバーカードを利用した市民サービスを充実させるため、総務省の実証事業に参加する。

Qどこで使えるのか

Aマルチコピー機が設置してあるコンビニエンスストア(現在市内に25店舗)。

Q住民票の写し、印鑑証明以外にも広げていくのか

A戸籍に関する証明や、税に関する証明にもいずれば広げていきたい。

Q次年度以降のランニングコストは

A負担金、クラウド利用料、サーバー保守、コンビニ委託手数料など460万円程度。

Q窓口申請とコンビニ交付の手数料は違うのか

A他市の例にならない、コンビニ交付を50円程度安くする考え。

Q個人情報保護条例との関係は

A審査会に諮問し、一定の見解

Q補助金交付事業で効果的な周知を図る必要があるとはどういうことか

Aこれまで市のホームページや市報に掲載して合併処理浄化槽設置の周知を図ってきた。しかし補助対象者である単独浄化槽の設置者が分かっているのに、その設置者に直接的に働きかけをしていないことが反省点だった。

令和元年度倉吉市温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算

温泉配湯事業

決算額	793万5千円
-----	---------

—関金温泉配湯施設の管理および修繕、改良を行う。

Q温泉配湯口数194口のうちグリーンスコレ閉館に伴い50口が停止となる。今後の年間の維持管理費やこれまで積み立てた配湯積立金などへの影響についてどう分析しているか

Aこれまでの年間事業収入はを得て実施する方法がある。国と協議する場合もあるので、必要な見直しがあれば検討していきたい。

河川総務及び維持

補正前	1億8682万8千円
補正額	5150万円

—平成30年災害において浸水した排水路の改修を行う。

Q北田川河川改修工事が遅れている原因と今回の補正理由の説明を

A平成30年10月の台風24号の折に福庭東地内で発生した浸水被害について、住宅地内の一部区間において排水路断面不足が判明したことから、今年度当初予算に排水路新設のための調査設計・工事費を計上した。調査設計を進める中で排水ルートとして民地に入らなければならない事が分かったため、今回の補正で追加で生じる用地買収費や物件移転費を計上した。工事は今年度中に完成したい。

グリーンスコレ分を除いて約630万円余りあり、一方で維持管理費などの年間支出は過去3年間平均で約500万円程度。想定外の修繕などがなければ基金を取り崩すことはないと考えるが、一方で基金の積み増しができなくなる恐れはある。

令和2年度倉吉市一般会計補正予算

個別予防接種

補正前	1億3543万9千円
補正額	684万円

—令和2年10月1日より予防接種法に基づく乳児の定期予防接種化されたロタウイルス感染症のワクチン接種を実施する。

Qロタウイルス感染症とは

Aロタウイルスにより引き起こされる乳幼児期(2〜5歳)にかりやすい急性の胃腸炎。水のような下痢、嘔吐、発熱腹痛がおきる。2〜5月頃に流行して

保育所運営

補正前	20億5665万8千円
補正額	99万円

—市立倉吉西保育園からの転園に伴う乳幼児の園児服などの被服購入を支援する。保育業務のICT化を実施する民間の保育施設を支援する。

Q保育現場のICT化の目的は

AICTを活用して保育士の事務作業を軽減することで働きやすい環境を整備する。手書き書類の削減、休暇時間の確保、休暇取得の促進により、子どもとの関わりの変化や、研修受講による保育の質の向上に期待する。

QICTの現状は

A民間保育所および認定こども園へ導入3施設、検討中5施設、未検討8施設。公立保育所への導入実績はなし。導入済み施設の職員からは「保育の計画記録の情報が効率化され、施設長は現場・園

いる。ウイルスは口から入ること

で感染する。またウイルスは便に大量に含まれているため、予防にはおむつの適切な処理、手洗いの徹底、消毒などが必要。

Q予防接種の詳細について

A予定人数は令和2年8月1日以降生まれの乳児を対象に200人で費用は無料。接種回数は2回と3回があり医師との相談による。対象者全員にPRをし、接種を促していく。

Q一般財源が使われる理由

A法律が改正され、定期接種となったので10月以降は地方交付税が措置される。



児に対する支援の進捗を総合的に管理することができる」

「クラス担任の保育士が休暇の場合でも、園児一人一人の状況把握、保護者の対応が可能になった」「事務的な保育業務の効率化で、園児に向き合う時間が増えた」などの感想があった。





【常任委員会】

【常任委員会とは?】

所管する部門の事務に関する調査を行ったり、付託を受けた議案や請願などを審査します。行政の事務は多岐にわたり、専門的であるため、合理的・能率的に調査・審査するよう部門別の委員会を設け、分科的に調査・審査します。

生活産業常任委員会

委員	福谷 直美 委員長
	丸田 克孝 副委員長
	坂井 徹 委員
	山口 博敬 委員
	米田 勝彦 委員
所管	生活産業部、農業委員会

生活産業常任委員会には、認定2件、議案3件が付託され、審査が行われました。8月に350人が手続きマイナポイント

認定第1号では、マイナポイントの手法方法や申込状況、マイナンバーカード関連の非常勤職員の配置について意見が交わされました。マイナポイントの手続きが3段階になっており、高齢者の多くは市民課で手続きを行っていることが報告されました。8月の申込

また、学校給食費の徴収状況については、職員による徴収体制の強化が図られ、徴収率の向上につながっていることを評価したとの声がありました。

児童保育施設整備を審議

議案第86号令和2年度倉吉市一般会計補正予算では、明倫小学校の教室を改修し、学童保育施設を整備する予算などを審議しました。

報告事項

報告事項として、教育委員会、健康福祉部に関する新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の進捗状況が報告されました。

審査の結果

審査の結果、付託されていた認定・議案は全て全会一致で認定・可決され、請願第2号については全員賛成により採択となりました。

状況は350人となっている。また、指定ごみ袋の作成や関西事務所の現状などについて質疑がありました。

市からもはこた人形の支援を

そのほかにも、地場産業振興では後継者の研修生を募集している「はこた人形」の現状と実績などについて質疑があり、市でも制作と販売に関わり支援するよう意見が出されました。

審査の結果

審査の結果、付託されていた認定・議案は全て認定・可決されました。

教育福祉常任委員会

委員	鳥飼 幹男 委員長
	竺原 晶子 副委員長
	伊藤 正三 委員
	大月 悦子 委員
	藤井 隆弘 委員
所管	健康福祉部、教育委員会

教育福祉常任委員会には、認定4件、議案1件、請願1件が付託され、審査が行われました。

障がい者等交通費助成、体育施設管理運営に改善を

認定第1号では、令和元年度一般会計の決算状況について議論が交わされました。「障がい者等交通費助成」ではタクシーチケットの利便性について、「体育施設管理運営」では、施設利用に関する予約のあり方などについて、ともに改善を求める意見が出されました。

また、学校給食費の徴収状況については、職員による徴収体制の強化が図られ、徴収率の向上につながっていることを評価したとの声がありました。

児童保育施設整備を審議

議案第86号令和2年度倉吉市一般会計補正予算では、明倫小学校の教室を改修し、学童保育施設を整備する予算などを審議しました。

報告事項

報告事項として、教育委員会、健康福祉部に関する新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の進捗状況が報告されました。

審査の結果

審査の結果、付託されていた認定・議案は全て全会一致で認定・可決され、請願第2号については全員賛成により採択となりました。

総務建設常任委員会

委員	福井 康夫 委員長
	鳥羽 昌明 副委員長
	大津 昌克 委員
	佐々木 敬敏 委員
	佐藤 博英 委員
所管	総務部、建設部、会計課、上下水道局、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会

総務建設常任委員会には、11件の認定案件と8件の議案、2件の陳情が付託され、審査が行われました。

総合的な相談体制の拡充を図る

総務部では地域公共交通再編実施計画や総合防災訓練の実績など、また建設部では打吹公園管理をはじめ、道路橋梁整備などの、付託されていた全ての案件が認定されました。補正予算では小田地内排水路改修工事、市道和田東町井手畑線道路改良工事について質疑

疑がなされました。

審査の結果、単県斜面崩壊復旧事業など付託された議案はいずれも原案のとおり可決されました。また、議案第94号の功労表彰についても同意しました。

陳情の審査結果について

陳情第15号核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書提出については、可否同数につき委員長長裁決により採択となりました。

陳情第16号日本国憲法第53条における臨時会召集について法令等で召集期限を設定することを求める意見書提出については、可否同数につき委員長裁決により趣旨採択となりました。



議会だよりの表紙写真募集中

あなたの写真で表紙を飾ろう!

倉吉市内で撮影された季節が感じられる写真で、市を紹介できる作品を募集しています。詳細は倉吉市議会ホームページをご覧ください。

【送付先】〒682-8611
倉吉市葵町722
倉吉市議会事務局
電子メール：gikai@city.kurayoshi.lg.jp

※議員本人が執筆(要約)したものを掲載しています。

【議案等の議決結果】

9月定例会に提出された議案等のうち、賛否が分かれた案件は1件でした。議員個人の評決は以下のとおりです。なお、表に掲載していない議案等は、全会一致で可決しました。



賛否の内訳

議案番号	件名	議案に対する賛否														賛成	反対	議決結果	
		福谷直美	藤井隆弘	大津昌克	大月悦子	丸田克孝	福井康夫	笹原晶子	坂井徹	鳥飼幹男	鳥羽昌明	山口博敬	米田勝彦	佐々木敬敏	伊藤正三				
議案 第 86号	令和2年度倉吉市一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	13	1	原案可決

請願・陳情の結果

番号	件名	委員長報告(付託委員会)	委員長報告に対する賛否														賛成	反対	議決結果
			福谷直美	藤井隆弘	大津昌克	大月悦子	丸田克孝	福井康夫	笹原晶子	坂井徹	鳥飼幹男	鳥羽昌明	山口博敬	米田勝彦	佐々木敬敏	伊藤正三			
請願 第 2号	国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を求める意見書提出について	採択(教育福祉)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	14	0	採択
陳情 第 15号	核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書提出について	採択(総務建設)	×	×	○	○	×	○	○	×	×	×	○	○	-	7	7	採択(議長裁決)	
陳情 第 16号	日本国憲法第53条における臨時会召集について、法令等で召集期限を設定することを求める意見書提出について	趣旨採択(総務建設)	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	-	9	5	趣旨採択	

○賛成、×反対、※退席・除斥、-議長のため表決に加わらず

倉吉市議会だより「白壁」6月定例会号(No.14)に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

■15ページ 令和2年7月第6回臨時会 議案等の議決結果
 誤) 議案第83号 (議決結果なし)
 議案第84号 (議決結果なし)
 ↓
 正) 議案第83号 原案可決
 議案第84号 原案可決

■16ページ 市民の声 有限会社大平フードシステム社名
 誤) 有限会社 太平フードシステム
 ↓
 正) 有限会社 大平フードシステム

【特別委員会】

【特別委員会とは?】
 臨時的に特別な問題について審査または調査を必要とする場合に設置されます。

中心市街地活性化調査特別委員会

委員	坂井 徹 委員長、米田 勝彦 副委員長、 佐々木 敬敏 委員、佐藤 博英 委員、 笹原 晶子 委員、鳥飼 幹男 委員、 福井 康夫 委員、山口 博敬 委員
----	--

中心市街地活性化に関連した倉吉商工会議所と(株)グッドスマイルカンパニー(本社:東京都)との関わりについて説明を受けた後「フィギュアのまち倉吉を創る会」の発足によって次のステップへ進むとの報告を受けました。

委員会では9月28日に同社の国内唯一の製造工場である楽月工場(倉吉市秋喜)を視察しました。楽月工場には現在約130人が勤務。若さと活気にあふれる職場には、更なる雇用創出の可能性を感じました。

また、10月16日には同社との意見交換会を行い、提言・要望を受けました。

県立美術館整備推進調査特別委員会

委員	福谷 直美 委員長、大月 悦子 副委員長、 伊藤 正三 委員、大津 昌克 委員、 鳥羽 昌明 委員、藤井 隆弘 委員、 丸田 克孝 委員
----	---

第5回県立美術館整備推進調査特別委員会では、県立美術館周辺のインフラ整備について検討を行いました。

各方面から県立美術館への効果的な誘導ルート、上灘公民館周辺に設置予定のバス停、県立美術館への案内看板の設置などについて活発に意見が交わされました。

委員からは「行ってみたい、通ってみたい」雰囲気や、周辺の観光施設も通るようなルートの設定が大切だという意見が出ました。また、来訪者がわかりやすく利用しやすいルートの検討が必要との意見も出ており、それに伴う道路整備に対する要望も、必要であれば行っていきたいと考えています。

本会議及び委員会などを傍聴する方へのお願い (新型コロナウイルス感染防止対応策について)



傍聴にお越しの際には、次のことにご留意ください。

- 傍聴前の検温**をお願いします。
- 健康状況シートへ記入**をお願いします。
- マスクを着用**してください。
- 隣の人と1メートル以上離れて**座るようにしてください。
- 手洗い**と、入場時の**アルコール消毒**を徹底してください。



なお、本会議についてはケーブルテレビ放送(日本海ケーブルネットワーク・121ch)を行っていますのでご活用ください。



【会派名】
 ●くらし
 ●新政会
 ●公明党
 ●グリーン共同
 ●くらし創生
 ●日本共産党
 ●無所属

令和2年 12月 第9回 倉吉市議会定例会

【会 期】12月7日(月)～12月21日(月)

【会議日程】

月日	曜日	会議区分	時間	内容	
12月7日	月	本会議	午前10時	議案の上程、提案理由の説明	
8日	火	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
9日	水	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
10日	木	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
11日	金			予 備 日	
12日	土			休 会	
13日	日			休 会	
14日	月	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑～ 委員会付託	
15日	火			予 備 日	
16日	水	委員会		常任委員会(予定)	
17日	木			予 備 日	
18日	金			議事整理日	
19日	土			休 会	
20日	日			休 会	
21日	月	本会議	午前10時	委員長報告～ 付議議案の討論・採決	

 …ケーブルテレビ放送あり
※録画放送は開催日の午後7時から。
 …手話通訳あり

※倉吉市議会の情報は、ホームページでもご覧いただけます。

最新の会議情報、議長日程、議員名簿、市議会だより、会議録検索システムなどを掲載しています。

倉吉市議会

検索



編集後記

ある防災の研究者は感染症災禍の特殊性に被災の長期化を挙げる。自然災害のように時間と共に復旧復興へ移行せず、いくつもの波を繰り返すためだが、その長期戦ゆえ、心の免疫力を高める人や自然との繋がりが重要であるとする。▼前号「市民の声」で(有)大平フードシステムの高藤氏はイベントや会合の中止が相次ぐ状況を変え憂慮され、こんなときこそ市民の気持ちを向上させたいと語られた。同じ思いでもあったのだろう、今回戸崎氏が理事を務める銀座商店街振興組合はここ最近さまざまな企画やイベントを開催し、まちに賑わいをもたらしている。「子どもたちにとって楽しいまちにしたい」そう思いの一端を語ってくださった。▼コロナ禍で経済と防疫のバランスをどう取りながら前へ進むか？正解は誰にも分からないが、あのときの市民はこう生きた、議会はこう動いたと次の世代に示せるものを残していきたい。

(編集委員 鳥羽 昌明)



市民の
こえ
声

ブライダルハウスとさき
取締役店長

とさき たかゆき
戸崎 隆之さん

貸衣装、結婚総合プロデュースを行う「ブライダルハウスとさき」の取締役店長であり、倉吉銀座商店街振興組合(小林健治理事長)の理事も務める戸崎隆之さんにお話を伺いました。

—新型コロナウイルス感染症による影響は

倉吉でも結婚式の延期、中止、縮小が多いです。このような状況ですが、小さくてもきちんとした結婚式、家族のつながりを大事にする結婚式をと思いい「倉吉まちなかウエディング」を提案しています。出雲大社倉吉分院や古民家のある通りなど、倉吉のまちを使った結婚式で、地元のあたたかさや家族のきずなを再確認してもらえたらと思います。

—イベントの変化は

倉吉銀座商店街振興組合は現在会員数87名と、4年前に比べ約3倍に増えました。みんなでまちを盛り上げる姿に、人の目が向いたことが会員数の増加につながったと思います。10月には県のガイドラインに沿い感染症予防を行って「福高祭2020」を開催しました。来られた方全員にフェースシールドを配ったり、地元高校美術部の協力によるフェースシールド装飾コンテストやダンスなど若い人の参加する企画も考えました。今後も老若男女が楽しめる「まちのお祭り」をつかっていきたいです。地域を盛り上げようとする人の支援になるようなイベントへの補助金が充実すればうれしいです。

—市や市議会に望むことは

未来には子どもたちが必要です。子どもをつくりやすい、育てやすい社会にするために、必要とする人への助成がもっとあればと思います。そして、子どもたちに楽しい倉吉の思い出をつくらせてあげたい。それが、子どもたちが大きくなって倉吉を離れても「帰ってきたい」と思うきっかけになると思います。私も中学生の保護者ですが、今年は学校行事の中止、特に思い出の濃い部分になる修学旅行を行わない学校があることがさみしい。日帰りでも、市内でもいいから何かしたいと子どもから声が上がっており、倉吉のまちを再発見するようなことでもできないかと教育委員会に相談に行きました。倉吉は箱庭のような凝縮感のある面白いまちです。そういったところを楽しむことで子どもたちは喜ぶのではないのでしょうか。

【議会だより編集委員】

佐藤 博英委員長、笠原 晶子副委員長

鳥羽 昌明委員、藤井 隆弘委員、柴田 勝彦委員

発行：倉吉市議会

編集：議会だより編集委員会

〒682-8611 鳥取県倉吉市葵町722 TEL.(0358)22-8145 FAX.(0358)22-8146